

日本モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会主催  
レセプションにおける林外務大臣挨拶

フレルスフ大統領御夫妻の訪日を心から歓迎いたします。

林幹雄委員長はじめ日モンゴル外交関係樹立50周年記念事業実行委員会の皆様におかれましては、盛大な歓迎レセプションを開催していただいたことに対し、日本政府を代表して、心から御礼申し上げます。

また、フレルスフ大統領、オヨーンエルデネ首相、バトツェツェグ外相を始め、モンゴルの皆様には私の5月のモンゴル訪問時に温かいおもてなしをいただいたことに心より感謝申し上げます。

本年は、日本モンゴル外交関係樹立50周年を記念する年です。かつて両国は東西両陣営に分かれ、冷戦下の様々な制約の下で交流が続けられていた時期もありましたが、90年代の始めに、モンゴルが民主化・市場経済化に舵を切り、日本が世界に先駆けてこれを支援して以来、両国関係は飛躍的に発展し、今や両国は民主主義を始めとする普遍的価値を共有する「戦略的パートナー」になるまで成長しました。現在、国際情勢が激しく変化する中、日モンゴル関係はますます重要性を増しています。

大統領におかれては、この後、岸田総理との首脳会談を控えていらっしゃいますが、日モンゴル関係を更に格上げし、次の50年へ向けた良いスタートとなる会談になると確信しています。

本日ここには、日頃から両国の交流促進に御尽力いただいている議連や友好団体、経済界の方々がお集まりです。皆様の活動は、両国関係の礎となり、現

在の両国の良好な関係に結実しています。皆様の御尽力に深く感謝申し上げます。

最後に、日本とモンゴル関係の更なる発展及び本日御列席の皆様の御健康と御多幸をお祈りしています。外務大臣 林 芳正。

(了)